

■ @Nabetani パズル問題事業部 鍋谷武典さんの問題に挑戦中!

ぐるぐるスクエア

ぐるぐるスクエア

【概要】

右図のように四角形のマスに数が入っています。

マスは無限に広がっており、全てのマスに数が入っています。

数を指定するので、その数が書かれているマスに隣接する(つまり、辺を共有する)4つのマスに書かれている数を、小さい順に出力してください。

※法則は図から読み取ってください

【入出力】

入力は

12

のように、普通に10進数で来ます。

57	56	55	54	53	52	51	50	81
58	31	30	29	28	27	26	49	80
59	32	13	12	11	10	25	48	79
60	33	14	3	2	9	24	47	78
61	34	15	4	1	8	23	46	77
62	35	16	5	6	7	22	45	76
63	36	17	18	19	20	21	44	75
64	37	38	39	40	41	42	43	74
65	66	67	68	69	70	71	72	73

出力は、

3,11,13,29

のような感じです。

4つの数をコンマ区切りで昇順に並べてください。

【例】

入力 出力

12 3, 11, 13, 29

34 15, 33, 35, 61

77 46, 76, 78, 116

【補足】

不正な入力に対処する必要はありません。

入力は、1以上、1000以下です。

この問題よりも難しい<u>ぐるぐるペンタゴン</u>という問題も公開されています。よろしければ挑戦してみてください

【解答方法】

- ■挑戦言語は下記のプログラム言語選択で選択可能なものであれば何でもOKです。
- 1. 自分の書いたプログラム言語を選択
- 2. 解答欄にソースコードを記入
- 3. 送信前に「提出前に確認」ボタンをクリック(構文エラーがないかどうかチェックできます)
- 4. 「解答コードは正常に実行されました」というメッセージを確認の上、「解答を送信」ボタンで解答してください。
- ■この問題にはテストケースが12件用意されています。すべてに通れば正解です!

【採点について】

採点は「ideone」を使ってプログラムを実行し、標準入力および標準出力のテストケースと照合して正誤を判定します

各言語の標準入力と標準出力はこちらを参考にしてください

※なおCodeIQで使用しているideoneは企業版のため、webで公開されている<u>コンシューマー版ideone</u>とは対応言語・バージョン・挙動が 異なるかもしれません。<u>実行くん</u>とも異なるかもしれません。

企業版ideoneの対応バージョンは、「提出前チェック」の結果とともに表示されます。



あなたの解答

```
# coding: utf-8

def generate_square(n):

n×nのマスを生成します
マスとともに、値がどの位置にあるかわかる辞書も生成します

# マップ初期化
map = [[0 for i in range(n)] for j in range(n)]
pos = []

# 位置初期化
row = n // 2
col = n // 2
num = 1
map[row][col] = num
pos[num] = [row, col]
num += 1

odd = 3
while odd <= n :

# 上辺へ
row = row - 1
map[row] [col] = num
pos[num] = [row, col]
num += 1

# 上辺へ
row = row - 1
map[row] [col] = num
pos[num] = [row, col]
num += 1

# 上辺へ
row = row - 1
map[row] [col] = num
pos[num] = [row, col]
num += 1
```

ページ上部へ 🔦









Read CodeIQ on RSS

にマッチした企業からのスカ ウトを受け取ることができる サービスです。

利用規約 <u>プライバシーポリシー</u> お問い合わせ 出題希望者受付

<u>リクナビNEXT Tech総研</u> <u>ATND</u> <u>MakersHub</u>